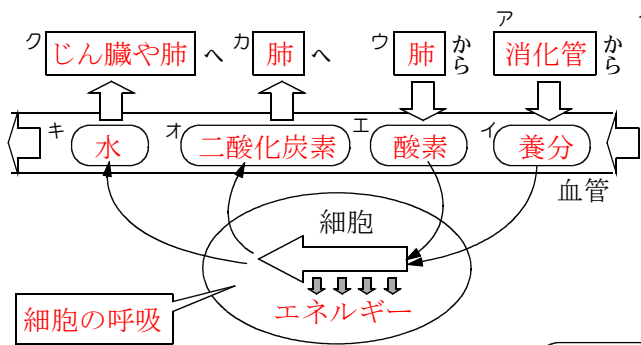
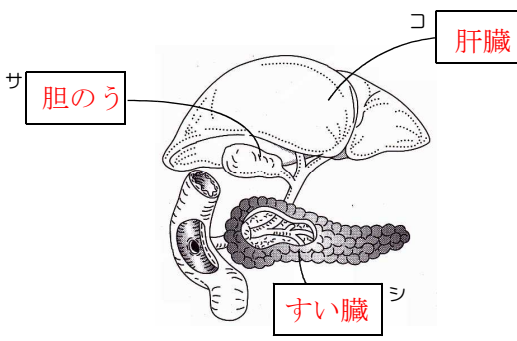


肝臓とじん臓のはたらき

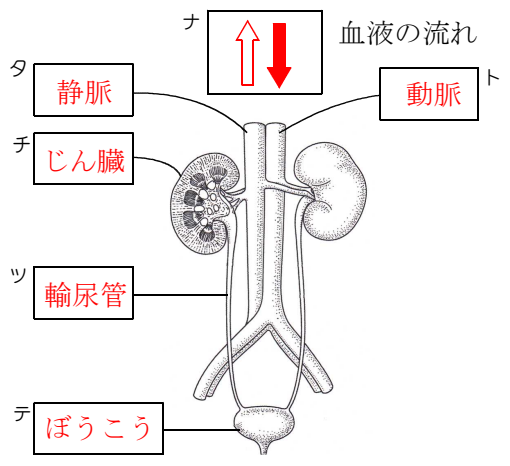


一つ一つ細胞は酸素と養分を取り入れて、生きるためのエネルギーを取り出している(細胞の呼吸)
養分は酸素により水と二酸化炭素に分解され、このときにエネルギーが得られる。

肝臓のはたらき





- ①脂肪の消化を助ける**胆汁**をつくる。
胆汁は**胆のう**にためられた後、**小腸**に送り出される。
- ②**ブドウ糖**を**グリコーゲン**にかえて貯蔵する。
- ③**タンパク質**を分解するときにする**アンモニア**という有害な物質を、**尿素**という無害な物質に変える。
尿素は、血液で**じん臓**に運ばれて不要な物質として、尿中に排出される。



じん臓のはたらき

- ①じん臓で、血液から除かれた**不要物**や**水分**は、尿として**膀胱**にためられた後、体外に排出される。
- ※体の中の不要物が、体外に出されることを**排出**という。排出には、おもに**じん臓**と**肝臓**がかかわる。

- (1)肺で交換された気体は何によって運ばれるか。-----ネ **血液の循環**
- (2)血液が全身を循環している経路を二つあげよ。-----ノ **肺循環・体循環**
- (3)消化管の途中で消化液が出されているのはどこか。-----ハ **口、胃、小腸**
- (4)吸収された養分は何のはたらきに使われているか。-----ヒ **細胞の呼吸
体の成長**
- (5)  ⇒ 臼歯で草食動物で大きく、草をすりつぶすのに適する。
 ⇒ 犬歯で肉食動物で大きく、獲物をとらえるのに適する。